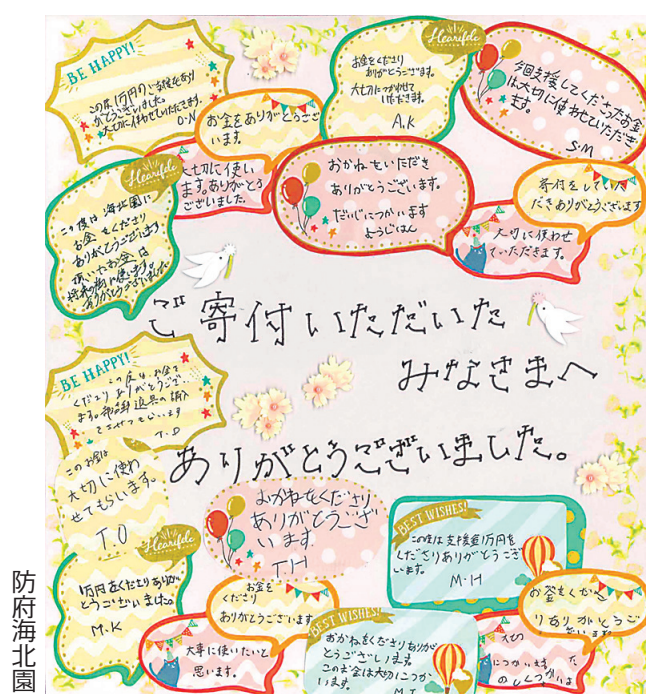


トップニュース

子どもたちの笑顔のために募金



防府海北園



龍山学院

龍山学院 女子棟・同4

宗派が重点プロジェクトの実践目標として掲げる「(貧困の克服に向けて～Dāna for World Peace～) 子どもたちを育てるために」の一環として取り組む「子どもたちの笑顔のために募金」に、昨年2月からの1年間で、2112万1529円が寄せられた。4月にはその一部を、浄土真宗本願寺派全国児童養護施設連絡協議会(＝全養本派クラブ、堀浄信会長)加盟の14園に届けた(在園生550人に各1万円、就職や進学で施設を卒業した40人に各3万円の計670万円)。

園の子どもたちからこのほど、「ご寄付いただいたみなさまへ」と、感謝の手紙が全養本派クラブを介して本山に届いた。今号では、寄せ書きや手紙の一部を紹介する。

(募金の送り先は4面に掲載)

全養本派クラブ加盟園

- 栃木県真岡市・あかつき寮
- 高知市・南海少年寮
- 福岡県大任町・誠慈学園
- 名古屋市守山区・金城六華園
- 佐賀県基山町・洗心寮
- 大阪府東大阪市・生駒学園
- 熊本県水俣市・光明童園
- 同・湯出光明童園
- 同茨木市・子どもの家
- 熊本市北区・龍山学院
- 山口県防府市・防府海北園
- 大分県玖珠町・鷹巣学園

私は将来、経営者になりたいと思ひ、大学への進学を決めました。専門的な知識を身につけることはもちろんですが、人としても成長できるようにしたいと思っています。そして、私の夢である経営者に近づくことができるように、日々努力していきたいです。皆さま

■ いただきました支援金で、新生活に必要な物を買入させていただきました。私は4月から社会人になります。大人としての自覚を持った行動ができるように努めたいと思います。本当にありがとうございました。(金城六華園)

卒園生

感謝の手紙 本山に届く

■ 皆さまの温かなお心に感謝し、これからの仕事をがんばりたいと思います。今までありがとうございました。そして、これからもよろしくお願いいたします。(常照園)

■ 4月から龍谷大学に通います。大学生活もひとりで暮らすのも不安ですが、これまでも職員さんや先輩のサポートのおかげで、安心して生活しています。お身体にお気を付けてお過ごしください。(光明童園)

■ 就職が決まり、早く退園して働きたいと思っていましたが、いざ退園が近づくと不安な気持ちも出てきました。いただいた支援金はこれからの生活に必要と



あかつき寮

■ いつも応援ありがとうございます。昨年に引き続き、今年もたくさんの方の支援をいただいています。皆さま

在園生

■ 金を私たちのために送ってくださってありがとうございます。ありがとうございました。それぞれ好きなもの、必要なものを買って大切にしていきたいと思っています。まだまだコロナが収まらず大変な毎日ですが、皆さま

■ ありがとうございます。今年から中学3年生で受験生です。勉強は苦手で、行きたい高校に受かるように勉強をがんばっています。今はコロナウイルスのせいでたくさんの方の支援が必要になりましたが、ありがとうございます。(龍山学院)

■ ありがとうございます。今年から中学3年生で受験生です。勉強は苦手で、行きたい高校に受かるように勉強をがんばっています。今はコロナウイルスのせいでたくさんの方の支援が必要になりましたが、ありがとうございます。(龍山学院)

■ ありがとうございます。今年から中学3年生で受験生です。勉強は苦手で、行きたい高校に受かるように勉強をがんばっています。今はコロナウイルスのせいでたくさんの方の支援が必要になりましたが、ありがとうございます。(龍山学院)

■ ありがとうございます。今年から中学3年生で受験生です。勉強は苦手で、行きたい高校に受かるように勉強をがんばっています。今はコロナウイルスのせいでたくさんの方の支援が必要になりましたが、ありがとうございます。(龍山学院)

■ ありがとうございます。今年から中学3年生で受験生です。勉強は苦手で、行きたい高校に受かるように勉強をがんばっています。今はコロナウイルスのせいでたくさんの方の支援が必要になりましたが、ありがとうございます。(龍山学院)

■ ありがとうございます。今年から中学3年生で受験生です。勉強は苦手で、行きたい高校に受かるように勉強をがんばっています。今はコロナウイルスのせいでたくさんの方の支援が必要になりましたが、ありがとうございます。(龍山学院)

■ ありがとうございます。今年から中学3年生で受験生です。勉強は苦手で、行きたい高校に受かるように勉強をがんばっています。今はコロナウイルスのせいでたくさんの方の支援が必要になりましたが、ありがとうございます。(龍山学院)

■ ありがとうございます。今年から中学3年生で受験生です。勉強は苦手で、行きたい高校に受かるように勉強をがんばっています。今はコロナウイルスのせいでたくさんの方の支援が必要になりましたが、ありがとうございます。(龍山学院)

■ ありがとうございます。今年から中学3年生で受験生です。勉強は苦手で、行きたい高校に受かるように勉強をがんばっています。今はコロナウイルスのせいでたくさんの方の支援が必要になりましたが、ありがとうございます。(龍山学院)

■ ありがとうございます。今年から中学3年生で受験生です。勉強は苦手で、行きたい高校に受かるように勉強をがんばっています。今はコロナウイルスのせいでたくさんの方の支援が必要になりましたが、ありがとうございます。(龍山学院)

■ ありがとうございます。今年から中学3年生で受験生です。勉強は苦手で、行きたい高校に受かるように勉強をがんばっています。今はコロナウイルスのせいでたくさんの方の支援が必要になりましたが、ありがとうございます。(龍山学院)

■ ありがとうございます。今年から中学3年生で受験生です。勉強は苦手で、行きたい高校に受かるように勉強をがんばっています。今はコロナウイルスのせいでたくさんの方の支援が必要になりましたが、ありがとうございます。(龍山学院)

■ ありがとうございます。今年から中学3年生で受験生です。勉強は苦手で、行きたい高校に受かるように勉強をがんばっています。今はコロナウイルスのせいでたくさんの方の支援が必要になりましたが、ありがとうございます。(龍山学院)

■ ありがとうございます。今年から中学3年生で受験生です。勉強は苦手で、行きたい高校に受かるように勉強をがんばっています。今はコロナウイルスのせいでたくさんの方の支援が必要になりましたが、ありがとうございます。(龍山学院)

■ ありがとうございます。今年から中学3年生で受験生です。勉強は苦手で、行きたい高校に受かるように勉強をがんばっています。今はコロナウイルスのせいでたくさんの方の支援が必要になりましたが、ありがとうございます。(龍山学院)

■ ありがとうございます。今年から中学3年生で受験生です。勉強は苦手で、行きたい高校に受かるように勉強をがんばっています。今はコロナウイルスのせいでたくさんの方の支援が必要になりましたが、ありがとうございます。(龍山学院)

■ ありがとうございます。今年から中学3年生で受験生です。勉強は苦手で、行きたい高校に受かるように勉強をがんばっています。今はコロナウイルスのせいでたくさんの方の支援が必要になりましたが、ありがとうございます。(龍山学院)

本願寺新報

hongwanji journal

6月10日(金曜日)

毎月1日・10日・20日発行

発行所 本願寺新報社

京都市下京区堀川通花屋町下ル 浄土真宗本願寺派(西本願寺)
〒600-8501 本願寺出版社内
電話 075(371)4171(代) / FAX075(341)7753

親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要
ご縁を喜び、お念仏とともに
浄土真宗本願寺派提携代理店
株式会社 プラニ
フリーコール
0120-37-0243
<http://www.purani-hongwanjihahoken.com>

浄土真宗のみ教え

南無阿彌陀仏

「われにまかせよ そのまま救う」の 弥陀のよび声
私の煩惱と仏のさとりは 本来一つゆえ
「そのまま救う」が 弥陀のよび声
ありがとう といたいて
この感身をまかす このままで
救い取られる 自然の浄土
仏感謝の お念仏

み教えを依りどころに生きる者 となり
少しずつ 執われの心を 離れます
生かされていることに 感謝して
おさぼり いかに 流されず
穏やかな顔と 優しい言葉
喜びも 悲しみも 分かち合い
日々 精一杯 つとめます



「浄土真宗のみ教え」についての親教」をこのQRコードから見るができます。

「妙好人」で知られる大和の清九郎(1678~1750)は、孝行息子としても有名だった。母1人子1人で育ち、奉公に出ていた若い頃は毎夕往復3

里(約12km)の道を帰宅して母の身の回りの仕事を助けた。その孝行ぶりは藩主の耳にも入り、褒美に領内のどこでも薪を探ってよいとの沙汰を受けたが、「子として親に尽くすのは当然。もったいない」と採った柴木はことごとく本山に進納したという。

▼自坊の法座で清九郎にまつわる話を聞いた翌日、その息づかいが感じられればと、子どもと一緒に奈良県高取町丹生谷にある清九郎の墓を訪ねた。里から離れ、車1台がようやく通れる林道からさらに分け入った先に苔むした石の墓が建つ。そばには「清九郎屋敷跡」の古看板。辺りは見渡す限り吉野杉が立ち並ぶ山林で、隣で手を合わせていた中学生の息子は「屋間でも1人じゃ歩けない」と肩をすくめた。

▼孝行者の清九郎は、足腰が弱くなった母を背負い、たびたび寺に参ったとも伝わる。隣村にある蓮如上人ゆかりの本善寺までは山を下り、吉野川も渡らなければならぬ。少し歩いては立ち止まり、休憩してはまた歩を進める清九郎に、「重くないかい」とねぎらう母。夕暮れの村を歩く母子を思い描いた。

▼京都に帰る車中、「清九郎さんのことがもっと知りたくなった」という娘に、念仏者としての清九郎の話を聞かせた。すぐにうつらうつらとし始めたが、その横顔を眺めつつ、妙好人の親子もこうして寺からの帰りに語り合ったのかもしれないと思った。

親鸞聖人御誕生
850
立教開宗
800
ご縁を喜び、お念仏とともに

お礼の言葉

全養本派クラブ会長 堀 浄信

子どもたちを応援しつづけた

このたびは、浄土真宗本願寺派全国児童養護施設連絡協議会加盟施設で暮らす子どもたちへ、ご寄付をたまり、誠に有り難うございました。

みなさまからのあたたかいご支援に、子どもたちも、「うれしいね!」「何を買おう!?」「貯金しようかな…」など、笑顔いっぱいにとでもよろこんでいます。

今年も、たくさんの子どものために、施設を巣立っていきましました。

18歳ののぞみちゃん(仮称)は、美容師になるため、東京の専門学校に進学することになりました。

旅立ちの朝、職員のはるかさん(仮称)が部屋をのぞくと、綺麗に片付いていました。「いよいよお別れだね…」と声をかけると、少し寂しそうにうなずきました。子どもと職員でつくったメッセージが書かれたアルバムを渡すと、「東京に行ってからゆっくり見るね」と笑っています。

玄関でお見送りしていると、「はるかさん、ずっとここにいてね。立派な美容師になって、ここに戻ってきて、髪を切ってあげるからね」と言ってくれました。

子どもたちとの出遇いは、本当に不思議なご縁です。それぞれの家や家族から引き離される、その始まりは、子ど

もたちにとって、望ましい出遇いではなかったかもしれませんが、しかし、のぞみちゃんの中で、マイナスがプラスに転じ、「これからもつながってほしい」と思ってくれました。これは、のぞみちゃんに関わり、支え、応援してくれるたくさんの方のおかげだと思います。

これからもつながりつづけて、「自分は一人ではない」「見守り、応援してくれている人がいる」と子どもたちに思ってもらえるように精進していきたいと思います。子どもたちの笑顔のために、今後とも、何とぞよろしくお願い申し上げます。

京ゆば
湯葉弥
京・五条御前東
電話 〇七五-三二四-五七八八
<http://www.yubaya.co.jp>

修理などについても
お問い合わせ下さい
大笹屋
創業元禄初年
京都市左京区聖護院蓮華蔵町3-6
TEL 075-751-6889
FAX 075-751-7304
E-mail: m@ozasaya.com

施設管理は、
オリックスファシリティーズ株式会社
本店 〒600-8385
京都府京都市下京区大宮通仏光寺下五坊大宮町9-9
TEL 075-841-7550(代表)
FAX 075-841-7666

伽羅 沈香・線香 匂い袋
香老舗 創業文禄二年(1594年)
薫玉堂
〒600-8349
京都市下京区堀川通西本願寺前
電話 075-377-1016

数内流の茶道精神
正直 清浄
礼和 質朴
すなはなる 心をうつすわざなれば
手つきまがらず すなおなるべし
茶道 数内家燕庵
家元 京都市下京区西洞院正通下ル ☎(075)343-0215
数内家燕庵HP <http://www.yabunouchi-ennan.or.jp>

漫画 **親鸞さま**
作 岡橋徹栄
画 広中達次
A5判/228頁
1100円税別
親鸞聖人の生涯、
その苦勞と偉大さを
漫画で読める。
本願寺出版社
0120-464-583 ☎075-341-7753
〒600-8501 京都市下京区堀川通花屋町下ル(西本願寺)
<https://hongwanji-shuppan.com/>
発送梱包手数料別(税込3,000円以上は無料)